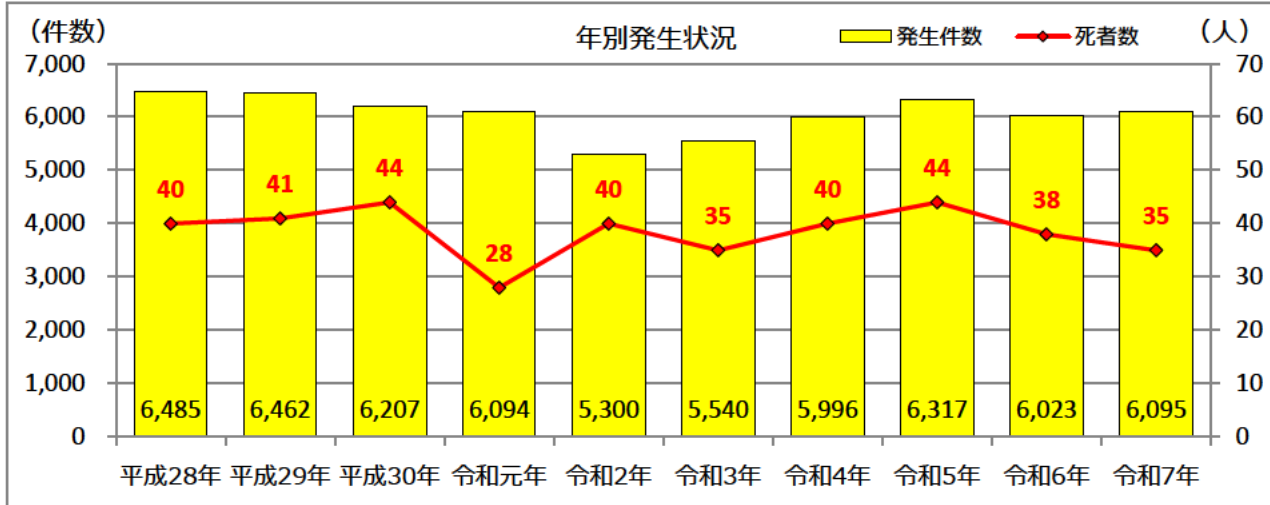


二輪車の交通人身事故発生状況（令和7年中）

◎ 年別推移



年 別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
発生件数	6,485	6,462	6,207	6,094	5,300	5,540	5,996	6,317	6,023	6,095
(指数)	(100)	(100)	(96)	(94)	(82)	(85)	(92)	(97)	(93)	(94)
死者数	40	41	44	28	40	35	40	44	38	35
(指数)	(100)	(103)	(110)	(70)	(100)	(88)	(100)	(110)	(95)	(88)
負傷者数	5,325	5,389	5,161	5,108	4,456	4,633	5,057	5,370	5,078	5,152
(指数)	(100)	(101)	(97)	(96)	(84)	(87)	(95)	(101)	(95)	(97)

※ 二輪車の交通事故とは、原動機付自転車及び自動二輪車が関係した事故をいいます。

※ 発生件数は、二輪車が第1、第2当事者となった事故の合計件数です。

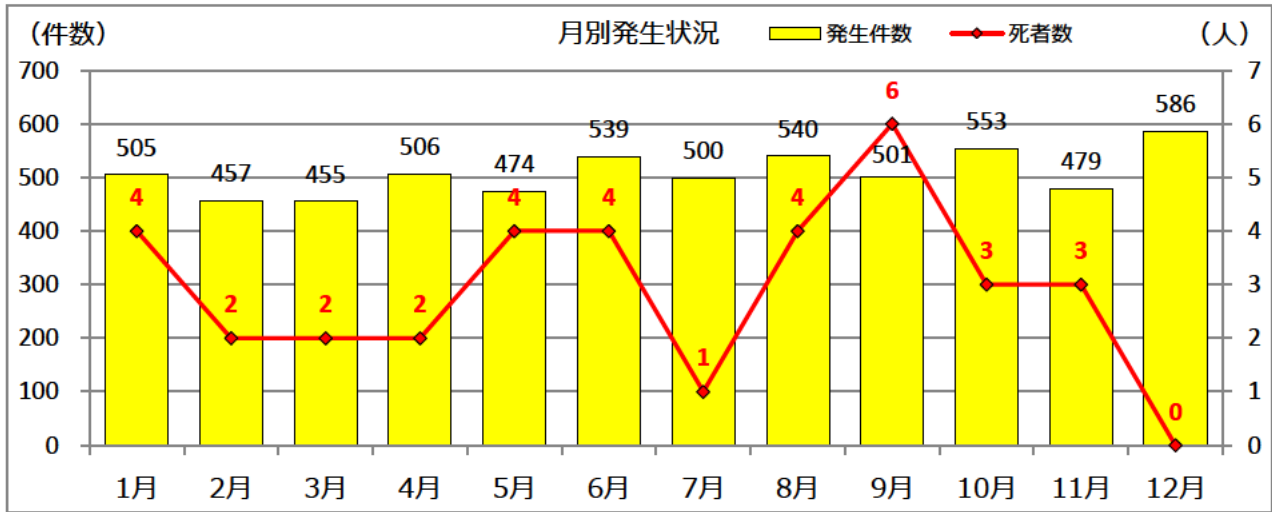
※ 死者数、負傷者数は、二輪車乗車中の被害者数です。

※ 令和元年の表記には平成31年1月から4月を含みます。

※ 表中の数字は2026年1月13日現在のものです。今後修正される可能性があります。

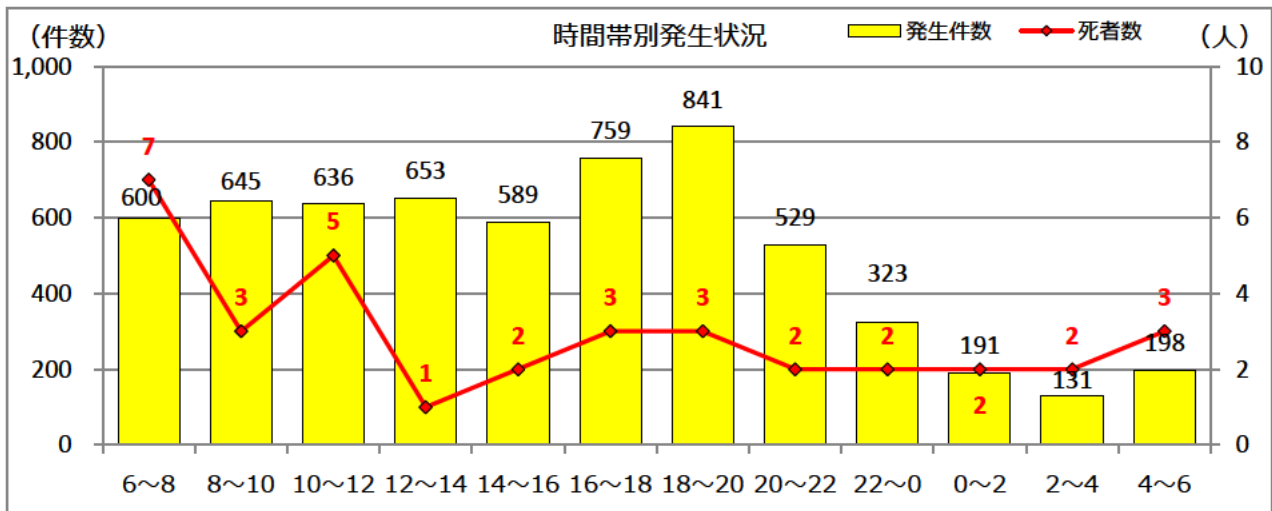
令和7年の二輪車乗車中の交通事故は、前年と比べて発生件数は同程度、死者数は35人で前年より3人減少、都内の交通事故による死者数134人のうち26.1%を占めています。

◎ 月別推移



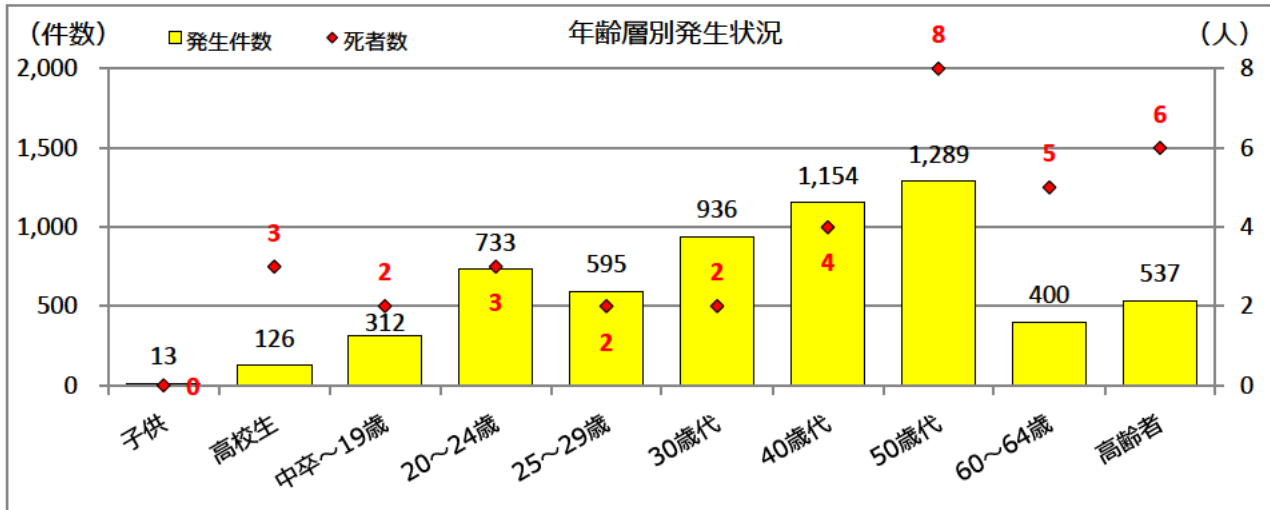
月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
発生件数	505	457	455	506	474	539	500	540	501	553	479	586	6,095
前年比	-1	-2	-23	+7	-45	+64	+41	+76	+2	+17	-60	-4	+72
死者数	4	2	2	2	4	4	1	4	6	3	3	0	35
前年比	+2	±0	-1	-2	-3	+3	-1	+2	+1	+1	-3	-2	-3
負傷者数	420	365	387	437	388	461	430	467	428	470	406	493	5,152
前年比	-7	-18	-8	+22	-41	+56	+59	+56	+12	+8	-48	-17	+74

◎ 時間帯別発生状況



時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	600	645	636	653	589	759	841	529	323	191	131	198	6,095
前年比	+26	-82	+27	+78	-29	-28	+11	+32	-8	+11	+17	+17	+72
死者数	7	3	5	1	2	3	3	2	2	2	2	3	35
前年比	+2	+2	+2	-1	-2	±0	-4	-2	±0	+1	+2	-3	-3
負傷者数	510	547	536	552	478	610	715	449	293	180	114	168	5,152
前年比	+21	-61	+13	+70	-32	-39	+59	+21	-3	+15	+5	+5	+74

◎ 年齢層別発生状況



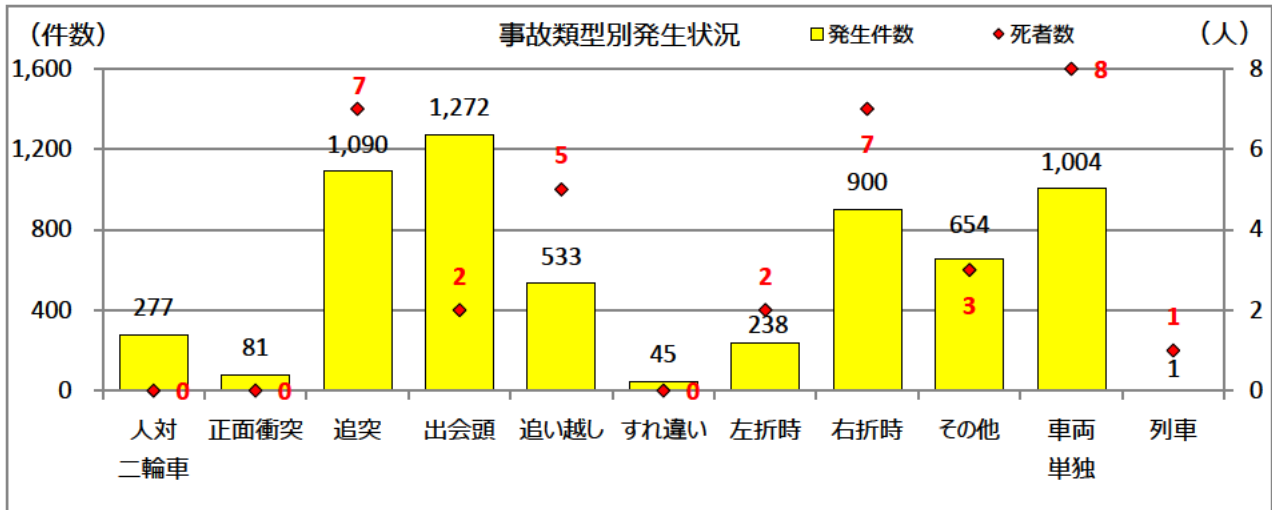
年齢層別	子供	若年層			小計	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	計
		高校生	中卒~19歳	20~24歳								
発生件数	13	126	312	733	1,171	595	936	1,154	1,289	400	537	6,095
前年比	+10	+15	+12	+17	+44	+7	-23	-9	+33	+20	-10	+72
死者数	0	3	2	3	8	2	2	4	8	5	6	35
前年比	±0	+2	+2	-5	-1	-2	-2	-1	±0	+2	+1	-3
負傷者数	20	109	247	623	979	514	808	994	1,089	319	429	5,152
前年比	+7	+5	+7	+24	+36	+20	-11	-7	+27	+8	-6	+74

二輪車の交通事故の発生時間帯は、18～20時のいわゆる通勤時間帯に多くなっています。通勤時には時間に余裕を持つなど、ゆとりを持って安全運転に努めてください。また、死者数は6～8時が7人で最多となっており、道路が空いている時間帯にも注意が必要です。

年齢層別にみると、30歳代から50歳代の発生が多く、死者数は50歳代が8人で最多となっています。

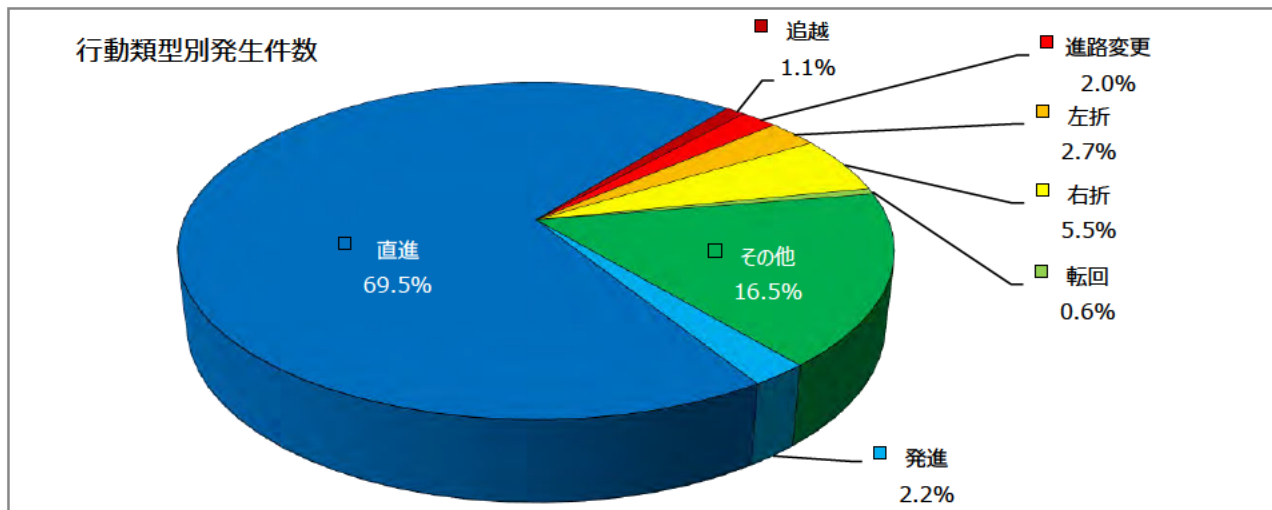
運転歴が長くても自分の運転技術を過信せず、スピードを抑え安全確認を怠らないなど、基本に忠実な運転を心掛けましょう。

◎ 事故類型別発生状況



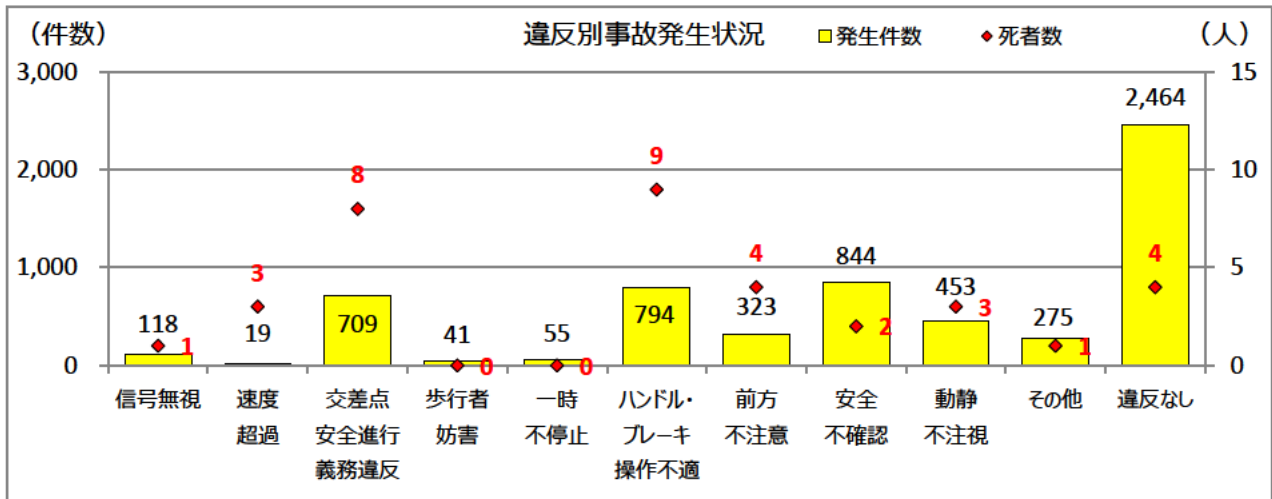
事故類型別	人対二輪車	車 両 相 互								小計	車両単独	列車	計
		正面衝突	追突	出会頭	追い越し	すれ違い	左折時	右折時	その他				
発生件数	277	81	1,090	1,272	533	45	238	900	654	4,813	1,004	1	6,095
前年比	-1	+17	+52	+2	+14	-10	-38	-7	-4	+26	+47	±0	+72
死者数	0	0	7	2	5	0	2	7	3	26	8	1	35
前年比	±0	-1	+3	+1	+2	±0	+2	-6	+2	+3	-6	±0	-3
負傷者数	35	62	918	981	472	33	208	833	613	4,120	997	0	5,152
前年比	-4	+17	+54	+8	+22	-11	-30	-10	-22	+28	+50	±0	+74

◎ 行動類型別発生状況



行動類型別	発進	直進	追越	進路変更	左折	右折	転回	その他	計
発生件数	136	4,239	64	119	163	333	35	1,006	6,095
前年比	-36	-30	+3	+10	-6	+60	+8	+63	+72
死者数	2	29	0	3	0	0	0	1	35
前年比	+1	-4	-1	+3	±0	-3	±0	+1	-3
負傷者数	61	3,532	45	91	83	198	28	1,114	5,152
前年比	-32	-17	-5	+12	+1	+34	+7	+74	+74

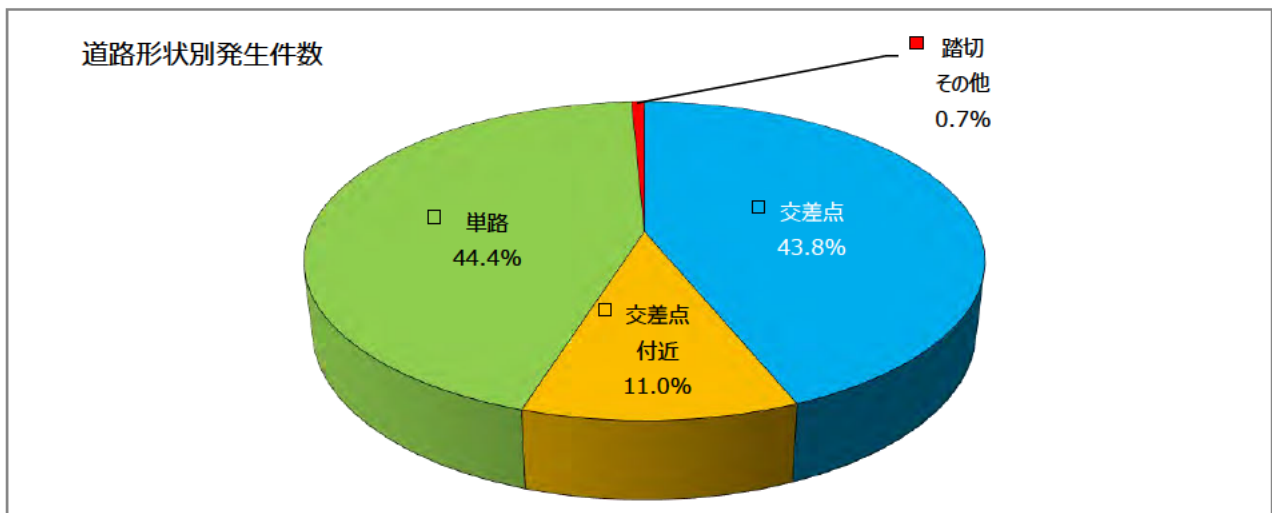
◎ 違反別発生状況



違反別	信号無視	速度超過	交差点安全進行義務違反	歩行者妨害	一時不停止	ハンドル・ブレーキ操作不適	前方不注意	安全不確認	動静不注視	その他	違反なし	計
発生件数	118	19	709	41	55	794	323	844	453	275	2,464	6,095
前年比	-13	+7	-33	±0	-18	+33	+42	-3	+50	-61	+68	+72
死者数	1	3	8	0	0	9	4	2	3	1	4	35
前年比	-1	-4	+3	±0	±0	-3	+3	±0	+1	-4	+2	-3
負傷者数	70	13	496	4	30	745	178	510	326	204	2,576	5,152
前年比	-18	+10	-23	+2	-20	+29	+47	+6	+31	-65	+75	+74

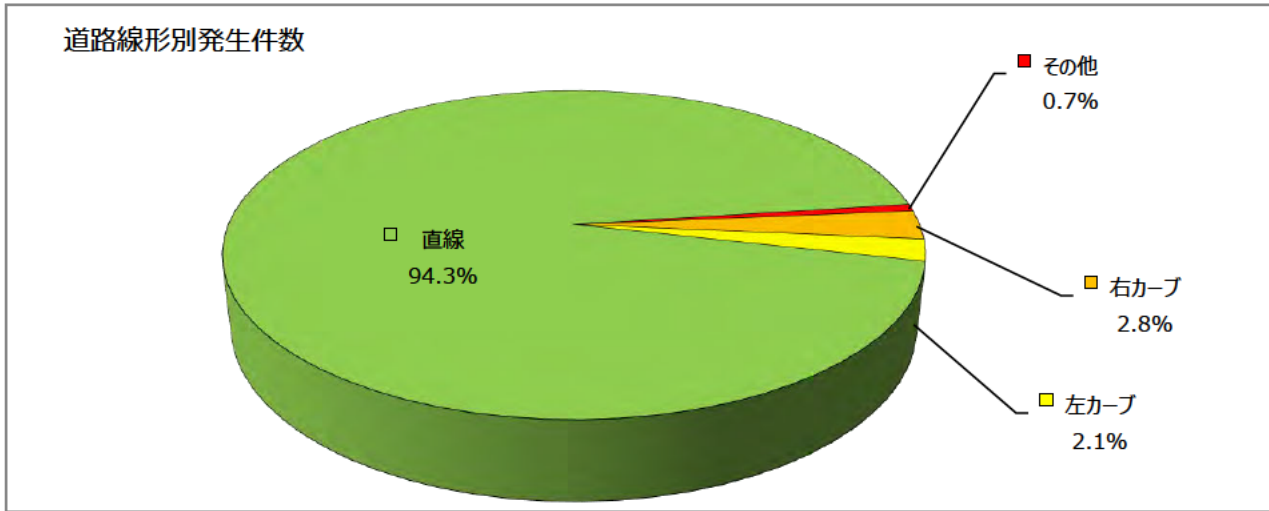
※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

◎ 道路形状別発生状況



道路形状別	交差点	交差点付近	単路	踏切その他	計
発生件数	2,672	673	2,706	44	6,095
前年比	-70	+5	+126	+11	+72
死者数	12	5	16	2	35
前年比	-1	-1	-2	+1	-3
負傷者数	2,201	590	2,324	37	5,152
前年比	-55	+6	+113	+10	+74

◎ 道路線形別発生状況



道路線形別	右カーブ	左カーブ	直線	その他	計
発生件数	172	131	5,750	42	6,095
前年比	+34	-4	+31	+11	+72
死者数	3	2	29	1	35
前年比	-1	-4	+1	+1	-3
負傷者数	157	120	4,839	36	5,152
前年比	+31	+3	+30	+10	+74

二輪車の交通事故は、安全不確認やハンドルブレーキ操作不適などの不注意を原因とする事故が多く発生しており、道路形状別では交差点及び交差点付近での発生件数が全体の6割弱を占めています。

死亡事故の事故類型別では、追突や右折時、車両単独が多く、違反別では交差点安全進行、ハンドルブレーキ操作不適が多くなっています。

交通事故に遭わないために安全運転を心掛けることはもちろん、交通法規を守り、万一来て、胸部や腹部を守るプロテクターを着用しましょう。

また、転倒時に頭部を守るため、ヘルメットのあごひもは、確実に結着しましょう。